

立命館宇治中学校・高等学校

宇治から世界を考える

～高校生国際フォーラム（International Student Forum）の開催～

IB 教育部 副部長 和野 友子

2011 年 2 月 18 日（金）から 2 月 22 日（火）の 5 日間、立命館宇治高等学校において、高校生国際フォーラム（以下 ISF）が開催されます。

ISF は世界 10 カ国（スリランカ、インド、タイ、中国、香港、ベトナム、韓国、イギリス、アメリカ、ニュージーランド）から合計 15 校 66 名の生徒と引率教員をお招きしています。ISF は、立命館宇治高等学校にて今年から開催される平和と国際理解を目的とした大規模な国際イベントです。

現在、世界では、環境・核兵器・紛争・経済格差など様々な問題が我々を取り巻いています。その解決に向けて真剣に話し合う機会を設けることを ISF の目標としています。また、インターネットなどが発達し、世界では様々な情報が溢れており、世界情勢や文化などについて簡単に調べることができますが、他国の生徒と実際に接し、話し合う機会は滅多にありません。しかし、今回本校が開催する ISF で取り扱うテーマは、

- ① Reflection on History（歴史を振り返る）
- ② Environmental Sustainability（環境保全）
- ③ Economic Inequality and Development
（経済格差と発展）
- ④ Bridging Cultures（文化と文化を繋ぐ架け橋）
- ⑤ Nuclear Disarmament（核廃絶）

です。異なった文化や歴史背景を持った生徒の意見を聞き、異文化理解を深め、より国際意識の高い生徒を育成し、将来グローバルに活躍できる人材を育てることを目指しています。

ISF の大まかな日程は以下の通りです。

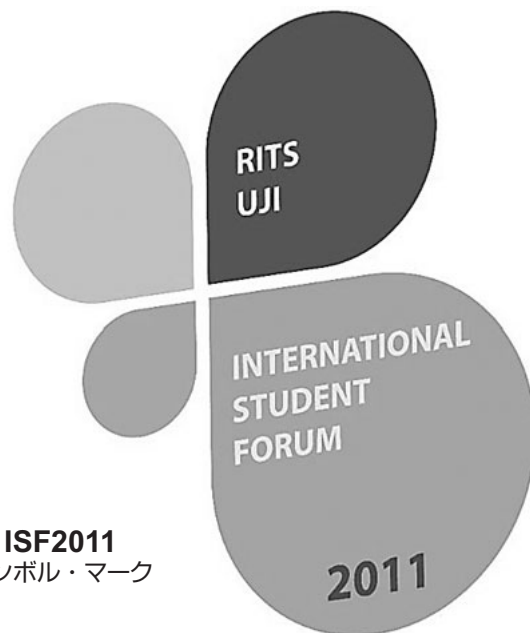
2 月 18 日（金）開会式／各学校の学校・文化紹介

2 月 19 日（土）各校プレゼンテーション、テーマグループミーティング（5 つのテーマに沿って各学校がパワーポイントなどを使って発表を行います）／京都文化体験

2 月 20 日（日）グループプレゼンテーション／講演、文化体験講座・発表会

2 月 21 日（月）広島平和記念資料館見学、講演会

2 月 22 日（火）グループマニフェスト発表、閉会式



ISF2011
シンボル・マーク

本校の生徒は高校 1 年生、2 年生の AIP（国際バカロレア・ディプロマプログラム準備コース）の生徒、2 年生と 3 年生の SIP（留学プログラムコース）の生徒、そして 20 名ほどの普通コース生徒を加え、計 60 名ほどが参加します。全員が 8 つのグループに分かれてイベントの準備を進めています。以下が役割分担の概要です。

- Group 1 Dorm Buddies：ゲストは数日の間、寮に滞在します。その間、寮担当の生徒が町の案内や生活の手助けをします。
- Group 2 Web and Tech：イベント中の写真撮影、ステージ発表時の機材の扱い、テクノロジー関係の仕事をします。
- Group 3 Reception：受付時にゲストに資料を渡しますが、その中身やデザインを考える仕事です。
- Group 4 Stage and MC：ステージ上で様々な発表が行われます。その時に運営や MC を行います。
- Group 5 Director Support：代表生徒としての挨拶や、全体の流れにおける様々なサポートを行います。
- Group 6 Culture Night & Culture Day：文化体験講